



教育目標 ・すすんで学ぼう ・美しい心を育てよう ・たくましい体をつくろう
経営理念 自分と人類の幸福を創造する人材の育成

○目標の実現度と再チャレンジ（挑戦）

35日間の夏休みが終わりました。この間、何もなかったことも含めて様々なことがあったり、新しい発見に出会ったりしたことでしょう。夏休みを前に学習面や生活面の目標を「それをなぜやるのか」という根拠をもって立ててもらいました。また、実施するのに当たっては「本気になって楽しむこと」も加えてもらいました。さて、その実現度はいかがだったでしょうか。また、自分の心を癒したり磨いたりすることもできたでしょうか。目標がそれなりに実現できた人は、心地よい達成感が今あると思います。でも、その達成感や満足感、余韻が残しても、いつまでも酔いしれてはいけません。歌手の郷ひろみさんは「満足しないのが進化の秘密」と言われています。郷さんは、歌手生活52年目、御年67歳(まもなく68歳)にもかかわらず華麗な踊りと聴衆を酔わせる歌声は未だに健在で、それだけに重みのある言葉だと思っています。一方で、目標は立てたが、中途半端に終わってしまった生徒、少しは頑張ってみたけどすぐに挫折してしまった生徒、あるいは目標すら十分に立たてられなかった生徒もいたことでしょう。上手くいかなかった自分を振り返り、「自分はだめな人間なんだ」あるいは「自分は〇〇に恵まれていなかった」などと決めつけていないでしょうか。特に自分の努力不足を棚に上げて不満を語るのはいけません。作家の井上靖さん(故人:芥川賞を受賞し、戦後日本を代表する作家の一人)は「努力する人は希望を語り、怠ける人は不満を語る。」とおっしゃっていました。校長にも身に覚えがあります。希望を語る人を目指しませんか。とは言え、努力を継続することは実は難しく苦しいことが伴います。これを打ち破るために、いや楽しむ域までに達するためには、崇高な目標をもつことが必要です。それは現状に危機感をもったり、自分が憧れる、欲する夢(理想)をもったりすることから始まります。参考となる事例を紹介します。1961年にアメリカのケネディ大統領は「1960年代末までにアメリカ人を世界で初めて月面に着陸させ、無事に地球に帰還させる」ことを宣言しました。当時のアメリカは旧ソ連(現ロシア)と宇宙開発競争で大幅な遅れをとっており、危機意識をもっていました。さらに月に行くことは巨額の予算も必要であり、そもそも10年無い年月では技術開発の見通しが極めて困難でした。にもかかわらず同大統領は必要かつ壮大な目標を打ち立てて挑戦する価値を訴え、「我々が受けて立つことを望み、先延ばしすることを望まない」と喝破しアメリカ国民の勇気と英知を集めました。これはアメリカの威信をかけた目標だったので。しかし、この目標を実現するためのアポロ計画とその実践は当初から困難で失敗の連続でした。1967年によりやくアポロ1号が完成し、打ち上げ準備をしているさなかロケット内で火災が発生し、宇宙飛行士3人が死亡する大惨事になっています。この影響を受け人命を優先することを最大の課題として取り組みました。その後、目標通り1969年にアポロ11号によって世界で初めて人類が月面に着陸して無事に地球に帰還するという偉業を達成しました。この時も危機はあり、月面着陸用の燃料が後25秒で切れる寸前だったなど、目標を達成するまでの約8年間の全てが苦勞の連続でした。それでも達成できたのはアメリカにとって崇高な目標をもったからこそ、その実現のために諦めずに困難を乗り越え、栄光を掴むことができたのだと思います。話は戻りますが、生徒の皆さんは、なぜ勉強等をしなければならないのかという、勉強をする根拠(目標とする生き方、働き方等)を明確にする必要があります。そのかけがえのないゴールをもつことが、多くの困難を乗り越え、挑戦に価値が見出せる、そしてそれらが楽しいと言わしめる域までに達する秘訣となります。生徒の皆さんには、アメリカのアポロ計画に思いを馳せながら再チャレンジ(挑戦)してほしいと

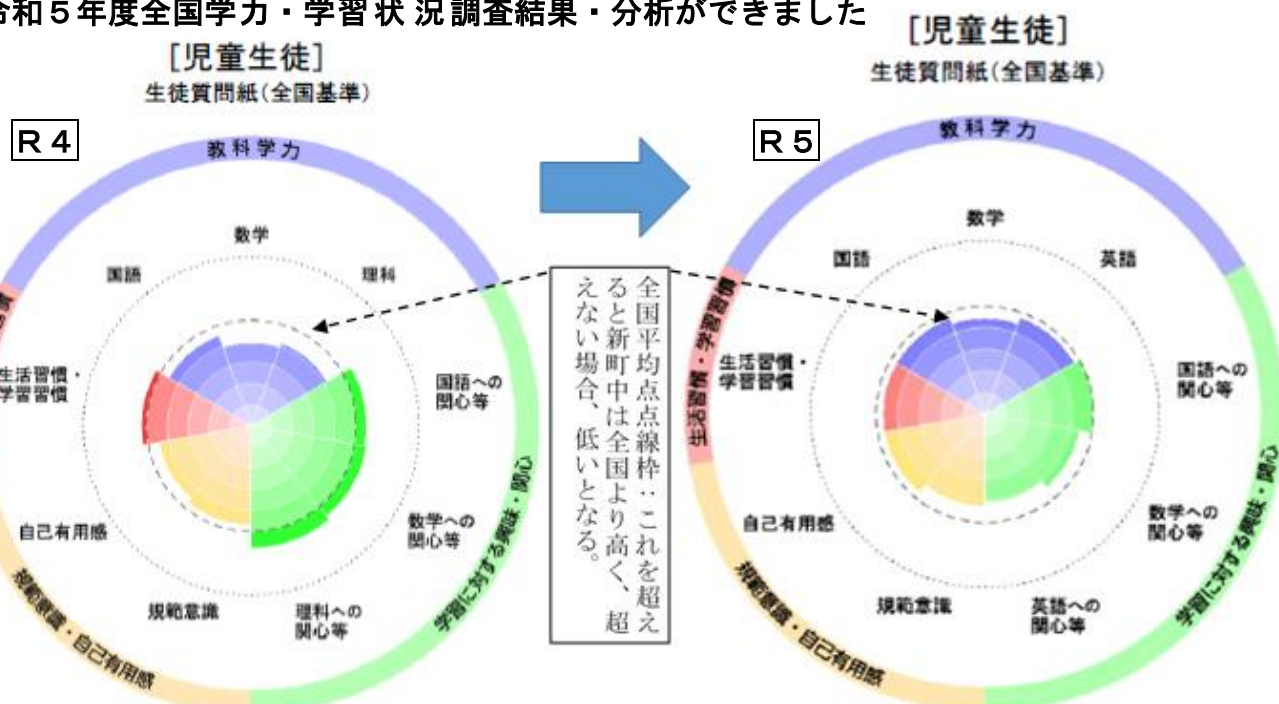
西門に映えるタカサゴユリ
～ロケット(宇宙船)が飛んでいるように咲いています～



プール脇に実った
見事なゴーヤ

願っています。再チャレンジは自分のことではありません。運動会に続く合唱コンクールが2学期に待っています。3年修学旅行、2年職場体験（3日間）、1年校外学習も目前です。アポロ計画では、40万人もの科学者・技術者が関わったと言われています。集団でやることの方が達成感や喜びが大きくなることは運動会で学びました。「友情は喜びを2倍にし、苦しみを半分にする」という言葉があります。ぜひ日々の学校生活で協働を心がけてください。この場合の友情は親しい友達だけではなく、学級・学年の生徒に置き換えて挑戦してください。自分と学級・学年・学校の幸せを協働して創造し、共有することが何よりも自分を豊かにします。2学期の再チャレンジに期待します。

○令和5年度全国学力・学習状況調査結果・分析ができました

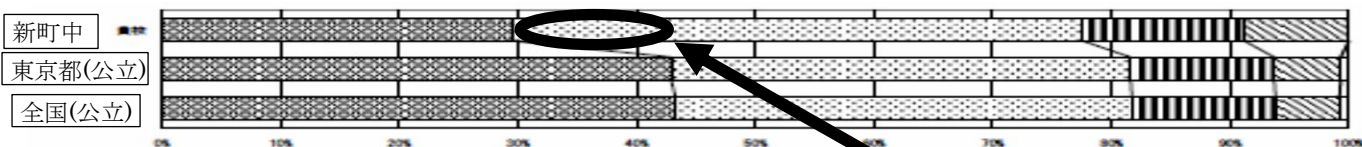


- ▼ 学力については改善してきているが、それでも全国に及んでいない。
- ▼ 教科への関心等では、国語は全国並みであるが、数学、英語では課題が見られる。
- ▼ 規範意識、自己有用感では引き続き課題が見られる。
- ▼ 生活習慣では昨年度より低下している。(学習習慣は良い)

※生徒質問紙で、顕著だったものを以下に示します。

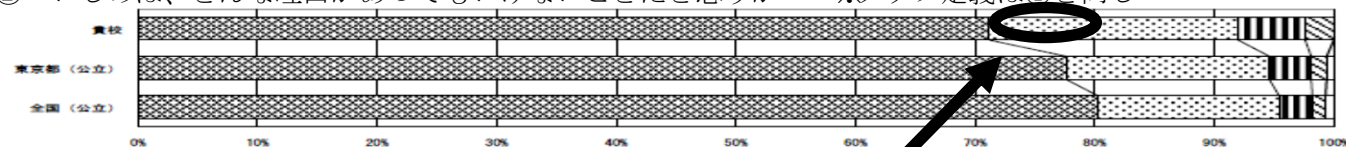
① 学校に行くのは楽しいと思うか

1. 当てはまる 2. どちらかといえば、当てはまる 3. どちらかといえば、当てはまらない 4. 当てはまらない その他 無回答



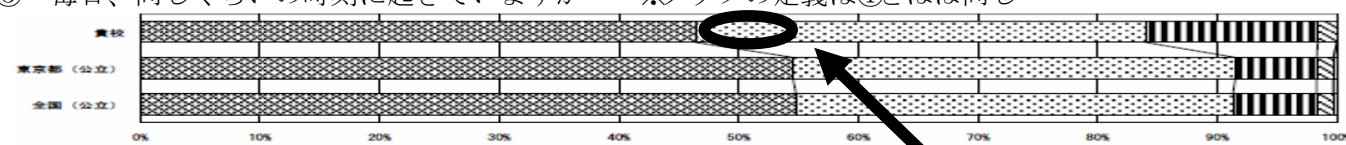
▼「当てはまる」と言い切る生徒が30%で、全国と比べて14ポイント低い。

② いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思うか ※グラフ定義は①と同じ



▼「当てはまる」と言い切る生徒が71.2%で、全国と比べて9.1ポイント低い。(80%越えず)

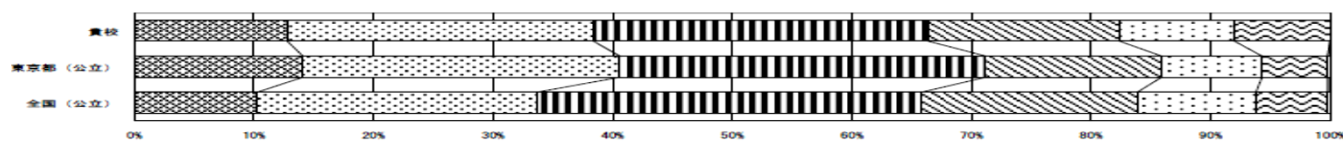
③ 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか ※グラフの定義は①とほぼ同じ



▼「当てはまる」と言い切る生徒が46.4%で、全国と比べて8.4ポイント低い。(朝、起きられない)

- ④ 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をするか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）

- 1. 3時間以上 □2. 2時間以上、3時間より少ない □3. 1時間以上、2時間より少ない □4. 30分以上、1時間より少ない
□5. 30分より少ない □6. 全くしない □その他 □無回答



●家庭学習等は全国並みにやっている。（平日1時間以上で新町中66.4%、全国65.8%）

改善対策 ※昨年度、定めたことを基本に★を新たに加えました。

～引き続き協働をお願いします。特に(4)個別最適化の工夫：④保護者と協働した自立的家庭学習の推進～

(1) 自尊感情・自己肯定感・思いやり・規範意識・★

生活習慣の向上

- ① 青梅学を通じた自分と人類の幸福への創造
 - ・青梅市の歴史・文化・自然・産業・地理的環境を知る。※青梅校外学習（1年）
 - ・青梅を長野や東京（首都周辺）と比較する。青梅の良さと課題を多角的に捉える。※スキー教室（長野：1年）、東京校外学習（2年）
 - ・青梅を京都・奈良と比較する。京都・奈良を視点にした日本と青梅を比較し、青梅の良さと課題を多角的に捉える。（3年）
 - ・青梅市の現代的な課題克服を考える活動を通して日本・世界の幸せを考える。（卒業期）
- ② 校則の改定(第Ⅱ期)を通じた生徒Agencyの向上
 - ・昨年度、生徒会により改定した校則(第Ⅰ期：頭髮等)の生徒会による自治的な遵守活動
 - ・生徒会による標準服の改定及び私服導入の検討
- ③ 校内・地域でのボランティア活動の推進
- ④ 全国中学生人権作文コンテスト(2年)、青梅市小中学生主張大会(1年中心)への積極的関与・参加
- ⑤ 3日間の職場体験学習の実施（2年）
- ⑥ ★ゆとりをもった登校、遅刻の改善
- ⑦ ★いじめに関する継続的な指導(道徳、生徒会企画等)

(2) 教員の学習指導力の向上

- ① R5・6市教委指定研究校を生かした組織的な研究推進
 - ・研究主題「Agency・AARサイクルをもとにした自立的・対話的で深い学びの授業追究～OECD学びの羅針盤2030の提唱より～」の実現
 - ・全員、研究主題に基づく研究授業を2回以上行う。
 - ・学年組織及び教科組織をクロスするとともに職層を生かした研究の推進
- ② ICTの活用・日常化の促進
 - ・受験教科で週2回以上、実技教科で週1回以上
 - ・ICT支援員を講師にした、GIGAタブレットの特に共有機能に特化した研修の実施（8月）
- ③ 学習評価「主体的に学習に取り組む態度」を見取るための指導法の改善(中教研)

(3) どのように世界にかかわるか

- ① 会話を重視した英語実践、都教育委員会資料「Welcome To Tokyo」の活用
- ② 東京校外学習や京都・奈良修学旅行で出会った外国人に英会話チャレンジ
- ③ 東京グローバル・ゲート・ウェイ(TTG立川)への参加（2年）※R5・3年は特別参加
- ④ ★読書活動の推進 ※ご家庭でお願いします。

Agency教育の推進 ～OECD 学びの羅針盤 2030への実現～

(4) 個別最適化の工夫

- ① 青梅市ステップアップクラスの充実
 - 部活動再登校を一部廃止し、この裏番組として同教室を設置。参加率の向上をねらう。
- ② 青梅市スタディアシストへの斡旋(3年)
- ③ あゆみ教室(放課後自習室)の開催
- ④ 保護者と協働した自立的家庭学習の推進
 - ・全学年、受験5教科で実施
 - ア 日々の授業まとめ(分からない部分の調べ学習含む) +
 - イ 興味・発展調べ(※3年のみ学習評価への活用はしません)
- ⑤ 新町中版ふれあい教室(別室支援)による学習等の支援～学校教育活動支援員等を活用し平日完全実施

保護者の皆様に感謝です。生徒の学習時間の確保は順調に進んでいます。

○8月末・9月の学校ポイント

(1) 生徒会役員選挙があります 9/1(金)

現第42代○○○○会長をはじめ、○○○○副会長、○○○○副会長、○○○○書記、○○○○書記、○○○○書記が現在活躍中ですが、9月末日をもって任期満了となります。学校の顔であり、新町中の発展にとってなくてはならない存在です。第42代生徒会は頭髪等に関する校則改定に尽力し、改正できたという輝かしい功績を残しています。これまでの活躍を慰労するとともに、これを引き継ぐ大事な改選にあたり、意識を高めていきたいと考えます。校則の見直しはまだ続きます。明るい新町中を創るリーダーとして第43代生徒会の活躍が期待されます。今回、生徒会を通じて検討してもらうのは、標準服の改定および夏服時の私服導入の是非です。ぜひこのことも踏まえて、理想とする新町中に思いを巡らせてください。

(2) 学校公開がすぐにあります 9/2(土)

今回は特にイベント等はありませんが、夏休み明けの生徒の様子をぜひご覧ください。

(3) 新町小・藤橋小の6年生がやってきます 9/6(水)

新町中地区小中一貫教育の象徴として、本校にて同6年生が、5校時は授業見学、6校時は体験授業を受けます。放課後は部活動体験も行う予定です。生徒の皆さんは自分たちが6年生だった頃の中学校進学への不安と期待を思い返しながら、6年生を温かく迎え入れてください。



昨年度R4の様子
本校体育館で行われた藤橋小(左)、新町小(右)との6年生交流会

※正面の司会をしている方は新町小・塚田校長先生です。
※写っている児童は現新町中1年生です。

(4) 3年生は修学旅行に行ってきます 9/11(月)～9/13(水)

1学期から準備を進めてきた修学旅行。いよいよ実を結ぶ時がきました。青梅学とも関連させ、青梅との比較も行います。2年次のスキー教室以来の宿泊行事となりますが、今回もレク大会が企画されています。また、修学旅行スローガン「習楽良行」には、「学習を怠らず、周りにも配慮しながら楽しい思い出をたくさんつくる」という魂が込められています。あの大成功を収めたスキー教室を超える気持ちが感じられます。校長はそれを見届けます。

(5) 2年生は3日間の職場体験 9/11(月)～9/13(水)、T G G (東京都英語村) 9/15(金)に行きます

貴重な社会体験を積むこととなります。そのための準備もしっかりしてきました。将来の生き方・職業選択の参考ともなります。体験したことで得られた発見、成果等を皆で共有するようにしていきましょう。今回の企画に当たっては新町中地区を中心に青梅市、羽村市の各事業所、総計47事業所もの方々にお世話になります。ご多用の中、このような機会をつくってくださったことに感謝申し上げます。ところで、2年生は今年から開設した立川にある東京都英語村にも行きます。ここで臨場感ある英語を学ぶことはもちろんのことですが、英語圏の文化や雰囲気を感じ、そして何よりも英語の必要性を感じてきてほしいと願っています。このことが「自分と人類の幸福を創造する。」ために必要不可欠なことだと思っていますので使命感をもって臨んでください。

(6) 1年生は青梅学の一環として、青梅市をめぐる

小学校3年社会科で習った郷土学習を超えます。しかも本校の青梅学は3年間、学び続けます。真の国際人になるためには、地元の青梅を知り、体験・発見することから始まります。また、理想とする青梅の将来像を描くことによって青梅市の課題を浮き彫りにし、それを日本や世界の課題と重ねていきます。今回はこの3年間の学習の流れの中で大きな1段目となります。充実した事前学習を基に、青梅の良さと課題を体で感じ取ってきてください。また、それらを皆で共有するようにしていきましょう。

(7) 9/25(月)をもって中間考査1週間前を迎えます

計画的・効果的な学習が必要です。学校でも早くから取り組ませますがご家庭でもご指導をお願いします。その際、前述した「保護者と協働した自立的家庭学習」で取り組んだノート等の振り返りが有効です。ぜひここでもご協働をお願いいたします。中間考査は10/2(月)・3(火)にあります。

○その他のお知らせ等

(1) 令和5年度 新町中学校区いじめゼロスローガンが決まりました

「思いやりで笑顔の輪を広げ助け合い」

去る7月に新町中学生徒会、新町小児童会、藤橋小児童会がオンライン会議で討議し決まりました。とても良いスローガンだと思います。これに先立ち7/7(金)に生徒会企画の道徳授業がありました。生徒会本部生徒の迫真の演技は、すばらしく、いじめは身近に潜んでいることが改めて分かりました。ここからの教訓から、スローガンにある言葉、すなわち①「思いやり」、②「笑顔の輪を広げる」、③「助け合う」ことが誰に対してもできれば、嫌な気持ちになって心身の苦痛を訴えるいじめは減ります。自分にいかなる正義や正論があったとしても、相手を苦しめてしまったら、法律上のいじめに当たることはようやく理解してきたところです。逆に自分も相手から精神的な苦痛を受けたとすれば、いじめを受けたことになります。上記①～③を当たり前のようにしていけば、法律上のいじめも防げます。生徒の皆さんはこれにもチャレンジ(挑戦)して、いじめのない新町中を築いていってください。一人一人の心がけ・言動にかかっています。

(2) 防災教育デジタル教材「防災ノート～災害と安全～」をご存じですか

過日7/5(水)は、ご多用の中、新町中学校区小中合同引き取り訓練へ参加、ご協力ありがとうございました。また、9/3(日)には本校を会場として新町末広町地区自主防災訓練があります。これは別紙でご案内している通り、生徒はボランティア活動として参加することが可能です。(藤橋地区の生徒もOKです。)東京都では、標記の教材を作成し生徒に配布していますがデジタル版もあります。地震だけでなく、風水害にも備えられます。これから台風シーズンも迎えるため、ぜひご確認・活用ください。



(3) 芸術文化、善行等における表彰候補者(生徒)の推薦をお願いします

名称	青梅市芸術文化奨励賞	東京都教育委員会児童・生徒等表彰
主催者	青梅市・青梅市教育委員会	東京都教育委員会
対象期間	R4.9.2～R5.9.1	現時点から概ね2年前まで(推定)
表彰基準等	芸術文化(例 書道、音楽等)の活動として ①常に自己研鑽に励み進歩が著しいと認められる。 ②各種公募展、発表会等で優秀な実績がある。(全国上位入賞) ③その他青梅市長が認めたもの	①地道な活動を継続的に行之、他の児童・生徒等の模範となる者 ②当該児童・生徒等が自ら学び考え行動した活動が契機となり、その効果が波及し、他の児童・生徒等の具体的な行動や取組に良い影響を与えた者(学校の教育活動等は対象外) ③環境美化活動や福祉活動、伝統・文化の継承活動、奉仕活動、地域社会における活動等を継続的に実践するなど、社会の一員として社会のために貢献しようとした者 ※継続的な活動とは年6回以上かつ2年以上。人命救助等はその限りでない。
学校申出	R5.9.1(金) 実績資料等を添えて副校長へ相談	R5.9.15(金) 実績資料等を添えて担任又は副校長へ相談
備考	学校が主催者に確認し、可能性が高い場合、学校推薦する。	継続的な活動で推薦する場合、これだけでなく他生徒や社会への波及効果等を報告する必要がある。

○7月の学校の様子



①



②



③



④



⑤







生徒会企画道徳授業7/7
身近に潜むいじめを深く考えることができました。

① 生徒会本部生徒の役割演技した映像を各クラスで視聴
② ①を受けての班・学級討議
③④⑤ いじめをしない決意メッセージの作成・貼り付け
※昇降口や階段踊り場に展示

グリーンリボンの着用
(いじめをしないことの意味表示)



小中合同引き取り訓練7/5
保護者様等の多数のご参加・協力をいただき、ありがとうございました。



生徒会企画ボランティア活動7/12・13・14
多くの生徒が参加し、富士塚公園、新町桜株公園、新町中周辺道路がきれいになりました。



夏休み補習教室
多くの生徒が頑張り、先生方から手厚い指導も受けられました。

○部活動、がんばっています、入賞報告等



吹奏楽部8/8
都中吹奏楽コンクール
銀賞
(府中の森芸術劇場)



陸上競技部 3D○○○○君8/8
関東中学校大会共通男子400m
第2位(水戸信用金庫スタジアム)

祝 おめでとうございます

※敬称略

部活動名	大会名	団体／個人	大会日	結果等
女子ソフトテニス	市民体育大会ソフトテニス中学生の部	個人	7月9日	3位 2位 3位 3位
女子ソフトテニス	第73回東京都中学校ソフトテニス選手権大会	団体	7月23日	杉並区立高南中と対戦し負ける。
バドミントン	Eブロック選手権大会	個人	7月9日	出場
バドミントン	夏季1・2年生大会 個人戦	個人	7月29日	2回戦進出 2回戦進出
陸上	第62回東京都総合体育大会陸上競技会	個人	7月9日	共通400m 2位 ⇒関東代表選手決定、全国大会標準記録突破
	第68回西多摩郡陸上競技選手権大会	個人	7月17日	1年800m 2位
	第69回全日本中学校通信陸上競技東京都大会	個人	7月23日	共通400m 1位 共通800m 4位
	第56回青梅市陸上競技選手権大会	個人	8月13日	3年200m 3位 2年200m 3位
	第51回関東中学校陸上競技大会	個人	8月8日	共通400m 2位
吹奏楽	東京都中学校吹奏楽コンクール	団体	8月8日	銀賞受賞

※上記結果は8/23時点で確認が取れた部だけ掲載しています。

○青梅・羽村ピースメッセンジャーの
はけんほうこくかい
派遣報告会がありました 8/19(土)



青梅市・羽村市の市長・教育長を
囲んでの記念撮影



日本人だけが
被ばく被害者
ではない...



感情が戦争の
せいで分からな
くになってしまう...

本校からは3B〇〇〇〇さん、2D〇〇〇〇さんが予定通りに広島に派遣され、戦争の悲惨さや平和の尊さを学び、羽村市コミュニティセンターで力強く発信することができました。今後、本校でも行うのでよろしくお願いします。

8・9・10月上旬の予定★給食あり、ST：ステップアップクラス（放課後学習補充教室）

月	火	水	木	金	土・日
8月 21	22	23	24	25	26・27
STは、従来の数学に加え、授業で出された宿題等を家以外でも解決する場として提供します。奮ってご利用ください。もちろん支援員もいますので安心して自立的・自主的な学習ができます。原則、(水)(金)に開設します。			夏季休業日終 ST	始業式 避難訓練 ST 命の日	エールウィーク 新町中あったか先生 実践強化期間
28★	29★	30★	31★	9月 1★	2・3
⑤⑥カット 学年時間割 給食開始 再登校 16:30 SC	平常授業 (新時間割) 始	1年青梅学講話 (青梅銘集試食有) 再登校 16:00 ST	2年職場体験の 事前訪問 3年修学旅行前 の検診(希望者)	生徒会役員選挙 ST	2日(土) 授業公開 ※3日(日) 新町末広町地区 自主防災訓練会場
4★	5★	6★	7★	8★	9・10
	3年復習確認テ スト SC	再登校 16:00 ST ※5校時に小学 校の先生・6年 生が来校します	本校を会場として、消火・放水訓練、避難者受付訓練などが行われ、生徒の皆さん(藤橋地区もOKです)はボランティア活動として参加できます。地域の担い手として、皆さんの雄姿をぜひ見せてください。		
11★※	12★※	13★※	14★	15★※	16・17
3年修学旅行 2年職場体験 ※1年のみ給食	3年修学旅行 2年職場体験 ※1年のみ給食 SC	3年修学旅行 2年職場体験 ※1年のみ給食 ST	3年⑤⑥カット	2年TGG (英語村学習) ※2年給食なし (2年弁当持参) ST	
18	19★	20★	21★	22	23・24
敬老の日	全校朝礼 安全指導 SC	再登校 16:00 ST	1年青梅校外学習 3年合唱コン割当 練習始	避難訓練 ST	23日(土) 秋分の日
25★	26★	27★	28★	29★	30(土)
中間考査1週間 前	生徒会朝礼 2年合唱コン割当 練習始	前期専門委員会 (最終) 1年合唱コン割当 練習始 ST	前期中央委員会 (最終)	修復的対話講習 (特別時間割) ST	10月 1(日)
2	3★	4★	5★	6★	7・8
中間考査 (理・社) ※給食なし	中間考査 (数・英・国) 後期専門委員会 (最初) SC	後期中央委員会 (最初) ST		3年がん予防教室 ST	

予定表は変更になる時があります。その際は連絡します。

SC(スクールカウンセラー)をぜひご利用ください。

